

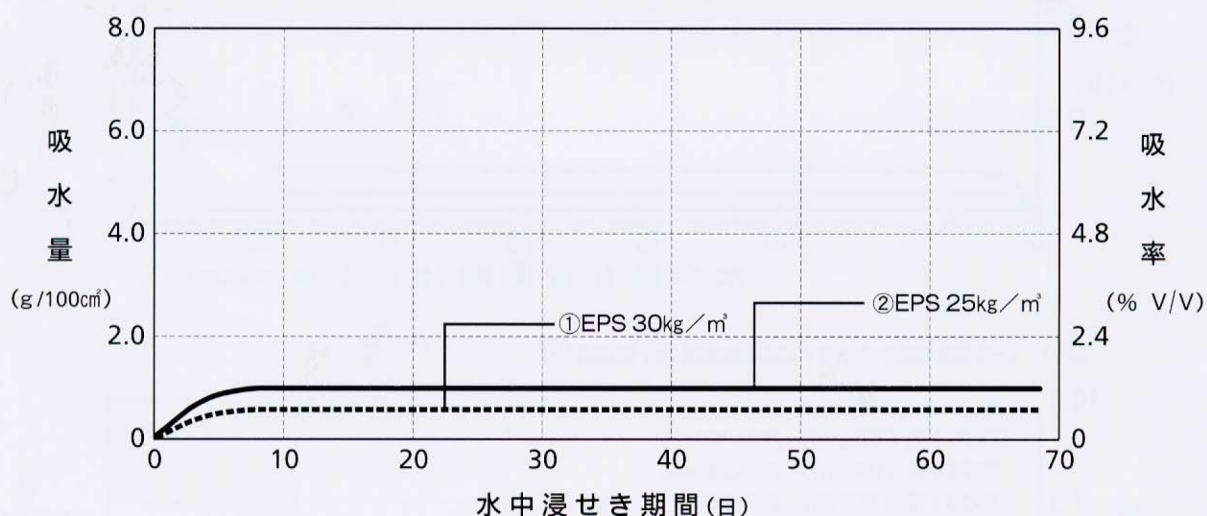
4.EPSの実測データ(2)

長時間水中浸せきによる吸水試験

長時間の水中浸せきによる吸水試験法については、統一されたものがないので、JIS・A-9511 やASTM・C272などを参考に、水中浸せき時間や寸法、浸潰状態、測定前の処理（表面付着水処理、コンディショニング）などによりデータ（レベル）が変わってくる場合がありますので、同時に実施した試験体の相対的な比較で判断する必要があります。

長時間水中浸せき試験（図8）はJIS・A-9511-1995解説から引用したもの、（例2）以降は発泡スチロール協会・EPS建材推進部の会員会社で実施した試験データ（自社測定）を示します。

図8 EPSの長時間水中浸せきによる吸水量（率）—JIS・A-9511-1995解説（P137より）—



■本資料に関するお問い合わせは

発泡スチロール協会・EPS 建材推進部

TEL.03-3861-9046 FAX.03-3861-0096

図9 EPSの長時間水中浸せきによる吸水量(率)実測例(1)—JIS.A-9511(吸水量試験)に準拠—

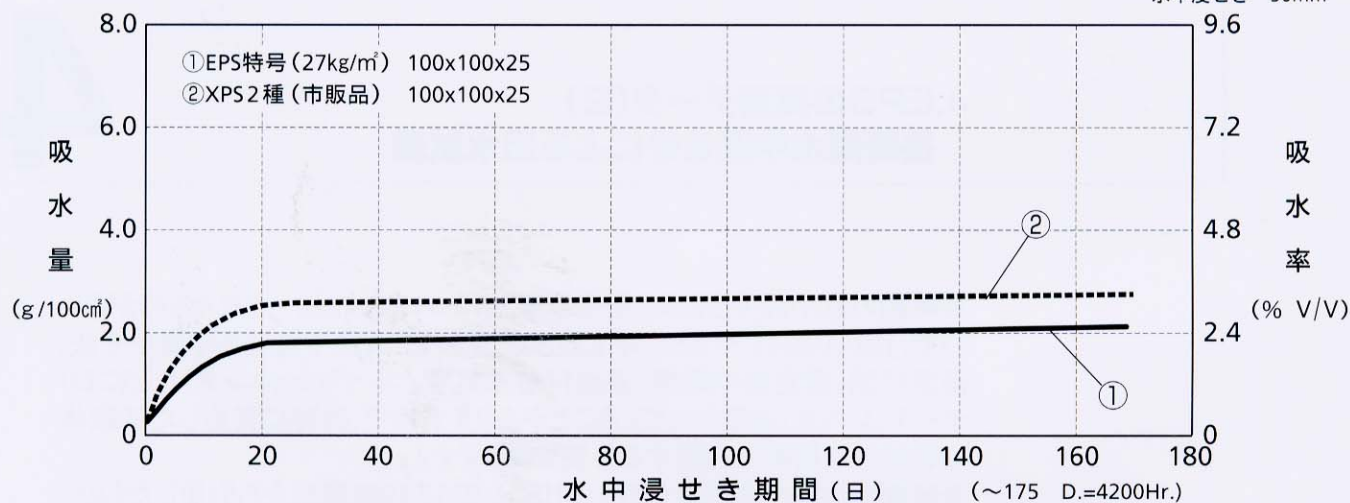
I 社 1989.9-90.2
水中浸せき 50mm

図10 EPSの長時間水中浸せきによる吸水量(率)実測例(2)—ASTM C 272に準拠—

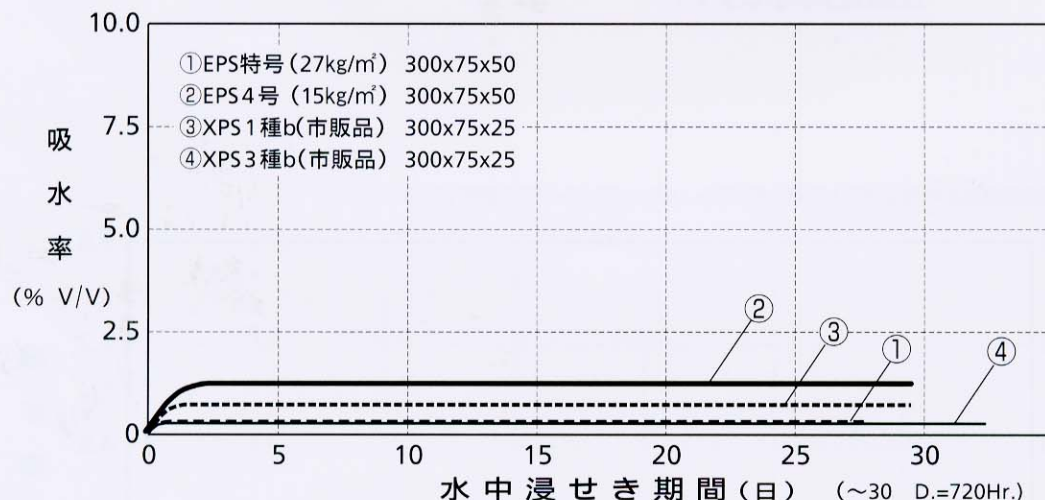
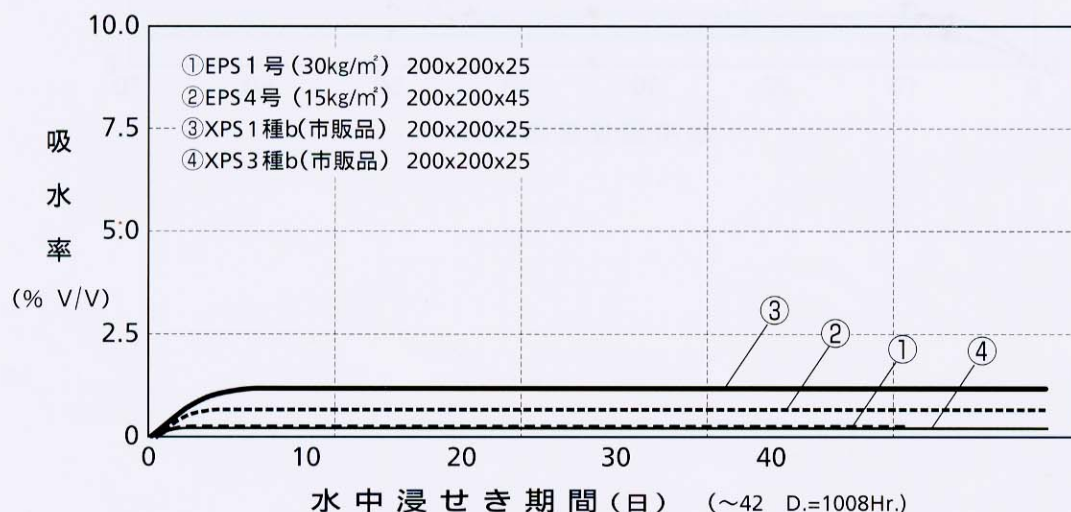
M 社 1997.9-10
水中浸せき 50mm

図11 EPSの長時間水中浸せきによる吸水量(率)実測例(3)

Y 社 1997.9-10
水中浸せき 25mm

■本資料に関するお問い合わせは

発泡スチロール協会・EPS 建材推進部

TEL.03-3861-9046 FAX.03-3861-0096